高松宮記念杯 男子第68 回・女子第61 回 令和7年度 全日本学生ハンドボール選手権大会 大会要項

大 会 名 高松宮記念杯 男子第68 回・女子第61 回 令和7年度　全日本学生ハンドボール選手権大会

主 催 公益財団法人日本ハンドボール協会　一般社団法人全日本学生ハンドボール連盟

共　 催 UNIVAS

主 管 北信越学生ハンドボール連盟　石川県ハンドボール協会

後 援 石川県　金沢市教育委員会　（公財）石川県スポーツ協会　金沢市スポーツ協会

北國新聞社　北陸放送　石川テレビ　えふえむ・エヌ・ワン（申請中）

協 賛 株式会社モルテン、渡作株式会社

開催期日 令和7 年度11 月2 日（日）～11 月6 日（木）5 日間 ※開会式及び代表者会議11 月1 日（土）

会 場 いしかわ総合スポーツセンター 〒920-0355 石川県金沢市稚日野町北222 ℡076-268-2222

北國銀行スポーツセンター　 〒924⁻0005 石川県白山市一塚町920 　　℡076-276-5177

試合形式 男女とも、トーナメント方式。3 位決定戦は行わない。（準決勝戦敗退2大学を3位とする）

競技規則 令和7年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則および全日本学連申し合わせ事項により

実施する。

試 合 球 モルテン社製のボール A5000（男子 H3A5000-B、女子 H2A5000-B）を使用する。

ﾄﾞｰﾋﾟﾝｸﾞ ①本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規定に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものと見なす。

③本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず） を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することが出来なかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規定に基づき制裁等を受けることになるので、留意すること。

④競技会・競技会と検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血終了後 2 時間の安静が 必要となるので留意すること。

参加資格 各都道府県協会を通して（公財）日本ハンドボール協会の令和7年度登録を完了し、全日本学生ハ

ンドボール連盟に登録済みの大学男子・女子のチームで、全日本学連（北海道・東北・関東・北信越

東海・関西・中四国・九州）より推薦されたチームであること。

また、構成員（選手・役員）の個人としても全員、（公財）日本ハンドボール協会及び全日本学生ハン

ドボール連盟の令和7年度登録を完了していなければならない。

出場チームは、男子32 チーム・女子32 チームとする。

参加人数 ① 大会参加申込の役員・選手は「役員=6名・選手=25名」の登録とする。

また、ベンチ登録の役員・選手は「役員=5 名・選手=16 名」とする。

なお、申込後の変更は認めない。

エントリー25名以外の選手は、プログラム原稿に記載する。

留学生については、全日本学生ハンドボール連盟取り決めにより、大会エントリーは３名まで、

ゲームエントリー２名まで、オンザコートも２名までとする。なお、交換留学生など短期の留学生

は不可とする。大学、短期大学に関わらず、正規生のみが出場できる。また、休学中の選手は登録不可。

② 役員構成は、部長・監督・コーチ・主務・副務・トレーナー等どのような構成でも可能とする。

ただし、部長か監督のどちらかは必ず登録すること

③ 引率責任者は大学の専任教職員、または部長が任命したものであること。

引率責任者が未登録者の場合はベンチに入れないが、試合会場にいて、緊急対応時には連絡が取

れるように待機しなければならない。

申込方法 様式Ⅰ：大会参加申込書 様式Ⅱ：プログラム原稿 様式Ⅲ：引率責任者届出用紙

様式Ⅳ：大会傷害保険加入名簿 様式Ⅴ：Ｔシャツ申込用紙 様式Ⅵ：銀行振込確認書

様式Ⅶ：交通宿泊弁当申し込み用紙

※申込書ファイル一式を下記アドレスからダウンロードし、必要事項を記入すること

　https://student-handball.jp/ （全日本学生ハンドボール連盟HP）

① 各様式ともに記入にあたっては、『書類記入に関する諸注意』を熟読の上、作成すること。

② 申込期日 様式Ⅰは2 部用意し、1 部は所属地区学連事務局に郵送のこと。

各地区学連事務局では締切日を設定し取り纏め、内容を確認の上、10月9日（木）までに全日本

学連事務局に郵送必着のこと。

なお、参加申込用紙、大学承認印は担当者個人印ではなく、管轄する大学部署の角印を捺印のこと。

また、様式Ⅰのもう1部は、データにて 10 月3日（金）までに大会事務局

（ic2025ishikawa@gmail.com）にメール送信する事。

様式Ⅱ 指定印刷会社（田中昭文堂: https://biz.datadeliver.net/posts/hand2025）にてアップすること。

様式Ⅳ 指定保険会社（株式会社金沢ムラモト: nobum@knz-muramoto.ecnet.jp）へ直接申し込むこと。

様式Ⅴ 確認して、インパルへ直接申し込むこと。

様式Ⅶ 指定旅行社（株式会社オールイントラベル）へ直接申し込むこと。

様式Ⅲ・様式Ⅵ 大会事務局（ic2025ishikawa@gmail.com）へ送付すること。

以上上記申込締切期日→令和7 年10月3日（金）までを締め切りとする。

※各地区秋季リーグ戦の結果を踏まえた推薦においては決定し次第、速やかに申し込むこと。

参 加 料 １チーム 75,000円

振 込 先 参加料と傷害保険料は別々に以下の口座へ振り込むこと。

●参加費：北國銀行伏見台支店 普通 15341 口座名：ホクシンエツガクセイハンドボールレンメイ

●傷害保険料：北國銀行野々市支店　普通　0675696　口座名：カ．カナザワムラモト

※ 振込に際して、必ず大学名で振り込むこと。男女参加大学の場合は、先頭に必ず男女の記載

をすること。（例）国士舘大学の場合、男子：ダコクシカン、女子：ジコクシカン

※ 振込締切は、令和7年10月3日（金）とする。

組 合 組み合わせ抽選は、、令和7年10月11日（土）に主催者が行い、（公財）日本ハンドボール協会およ

び全日本学連HP 等で公開する。

諸 会 議 ① 審判TD 研修会

11 月１日（土） 14 時～16 時

会場＝ いしかわ総合スポーツセンター　会議室

② インティグリティ研修会（参加全大学、必ず2 名参加すること）

11 月1日（土） 13 時 30 分～14 時 30 分

会場＝いしかわ総合スポーツセンター　会議室

③ 代表者会議（各チームから代表者２名（監督など役員含む）までの出席とする）

11 月1日（土） 14 時 40 分～15 時 20 分

会場＝いしかわ総合スポーツセンター 会議室

開・閉会式 ① 開会式

11 月1 日（土）16 時より

会場＝いしかわ総合スポーツセンター　メインアリーナ

各チーム部員全員15 時30 分までにいしかわ総合スポーツセンターに集合する事。

統一された服装で参加のこと。着席場所等詳細は後日連絡。なお部旗と旗竿は各チーム持参のこと。

② 閉会式

11 月6 日（木）競技終了後

※ 男女3 位以上のチーム全員および優秀選手は参加すること。

交通・宿泊 株式会社 オールイントラベルが斡旋する。チームごとに、以下連絡先に直接申し込みを行うこと。

TEL 0138-44-3939 FAX 0138-41-8890 携帯090-8901-1556 E-mail：hayashi@all-in-travel.co.jp

傷害保険 本大会に参加するチーム構成員（選手・学生役員は全員、役員・トレーナー・引率責任者は任意）は、

下記により必ず傷害保険に加入しなければならない。

保険料は1 名500 円で指定された口座へ期日までに納入すること。

① 保険期間 大会前日から７日間（10 月31日から 11月 6日）

② 支払条件 本大会に参加するため自宅を出てから自宅に帰るまでに被った傷害。

③ 保険金額 ７８５０千円（死亡、後遺傷害）

通院の場合 １日 ３６００円 （９０日限度）

入院の場合 １日 １００００円 （１８０日限度）

④ 事故報告 事故が起きた場合、直ちに直接取扱代理店に連絡し、担当者の指示に従って手続きを行うこと。以後、取扱代理店が本人宛てに直接連絡する。

⑤ 保険会社 損害保険ジャパン株式会社（取扱代理店 （株）金沢ムラモト 担当：村本）

⑥ 振込先：北國銀行野々市支店　普通　0675696　口座名：カ．カナザワムラモト

⑦名簿添付先：[nobum@knz-muramoto.ecnet.jp](mailto:nobum@knz-muramoto.ecnet.jp)

※締切後のキャンセルおよび払戻しはできかねます。

そ の 他 ※ 大会エントリーし、ベンチに入る者は、必ず、令和7年度（公財）日本ハンドボール協会登録証 を持参し、提出すること。

※ 競技開始 10 分前までのメンバー変更は可能とする（アップ中の怪我などへの対応）。

※ ユニフォームはCP／GK 用をそれぞれ濃淡２色以上（CP／GK 用合わせて４色以上が望ましい）を登録すること（各２色は必須、１色では大会に参加できません）。

※ ユニフォームの色の確認は、第１試合は試合開始３０分前、第２試合以降は、前の試合の前半終了

直後に記録席前で行う。登録されたすべての種類のユニフォームを持参する事。調整がつかない

場合は、各大学のトーナメントの数字が大きいチームが変更すること。

※ ベンチ入りする登録役員は、相手チームCP ユニフォームと同色及び同系色の着衣を禁止する。

着替えるか、違う色のビブス等で対応する事。

　　　　　※ アンダーシャツ、靴下、コンプレッションソックス、サポーター類の使用に関しては、(公財) 日 本ハンドボール協会『服装や保護を目的とした装具に関する規程』（2024.7.1 改正）に準ずる。 尚、アンダーシャツのハイネックタイプに関しては、ベンチ入り全員が同色のものを着用するか、 全員が着用しないかにすること（全日本学連規程による）。

※ シューズは屋内、屋外それぞれ専用のシューズを必ず準備すること。

※ 松ヤニ及び松ヤニスプレーに類するものの使用を禁止する（両面テープのみ使用可）。

※ 大会参加に際しては、健康管理に留意し大会に臨むこと。尚、全日本学連・主管学連・大会事務 局とも一切の責任を負わない（平成23 年６月全日本学連第１回総合役員会決定事項）。

※ 顔面（フルフェイス）マスクについては、いかなる素材であっても使用は認められていないが、 メガネタイプやソフトゴーグル、ノースガードなど形状、材質によっては認められることもある ので、事前に大会本部に問合せて（大会申込時に写真を同封し、大会本部に使用許可申請）使用 許可を取り、試合当日、ＴＯに確認してもらうこと。尚、直前の怪我の場合は別途受付ける。

※ 大会申込に当たって、必要書類は登録のデータ（氏名の漢字、学年、出身校、身長等）に基づいて作成されることが前提となるので、参加チームは（公財）日本ハンドボール協会登録データを確認し、間違いのある場合は正しい情報に修正しておくこと。

※ 背番号は1から99まで使用可能。貼り番号（ユニフォームの上から布等を使用し、新たな番号に書き換えること）は禁止である。

※ユニフォームに関しては、全日本学連ユニフォーム申し合わせ事項に即したものを着用する事

※本大会も役員登録外トレーナーの参加を認める。交代地域外へ席を設けて、その場でのみトレー ナー行為を認める。登録外トレーナーとは、トレーナー資格を有すること、及び今大会の役員登 録されていない者をいう。

※ 本大会はドーピング防止活動に賛同し、積極的にこの活動を行っている。

※ ユニホームチェックは代表者会議にて行い、ユニフォーム広告（1大学＝1万円）の支払いも代表者会議で行う。

※ **以上の申し合わせ事項・注意事項をチーム全員で認識し厳守する事。**

※ 本大会の男女１・２位のチームは、日本選手権に全日本学生ハンドボール連盟から推薦される。

　令和7年度第7７回日本選手権大会

　　　2025年12月17日～12月21日　広島県

問い合わせ先 〒921-8601 石川県金沢市御所町丑10－1 金沢星稜大学　丸井研究室内

（大会事務局） 2025 全日本インカレ事務局 丸井一誠E-mail：ic2025ishikawa@gmail.com

携帯電話：09076638144